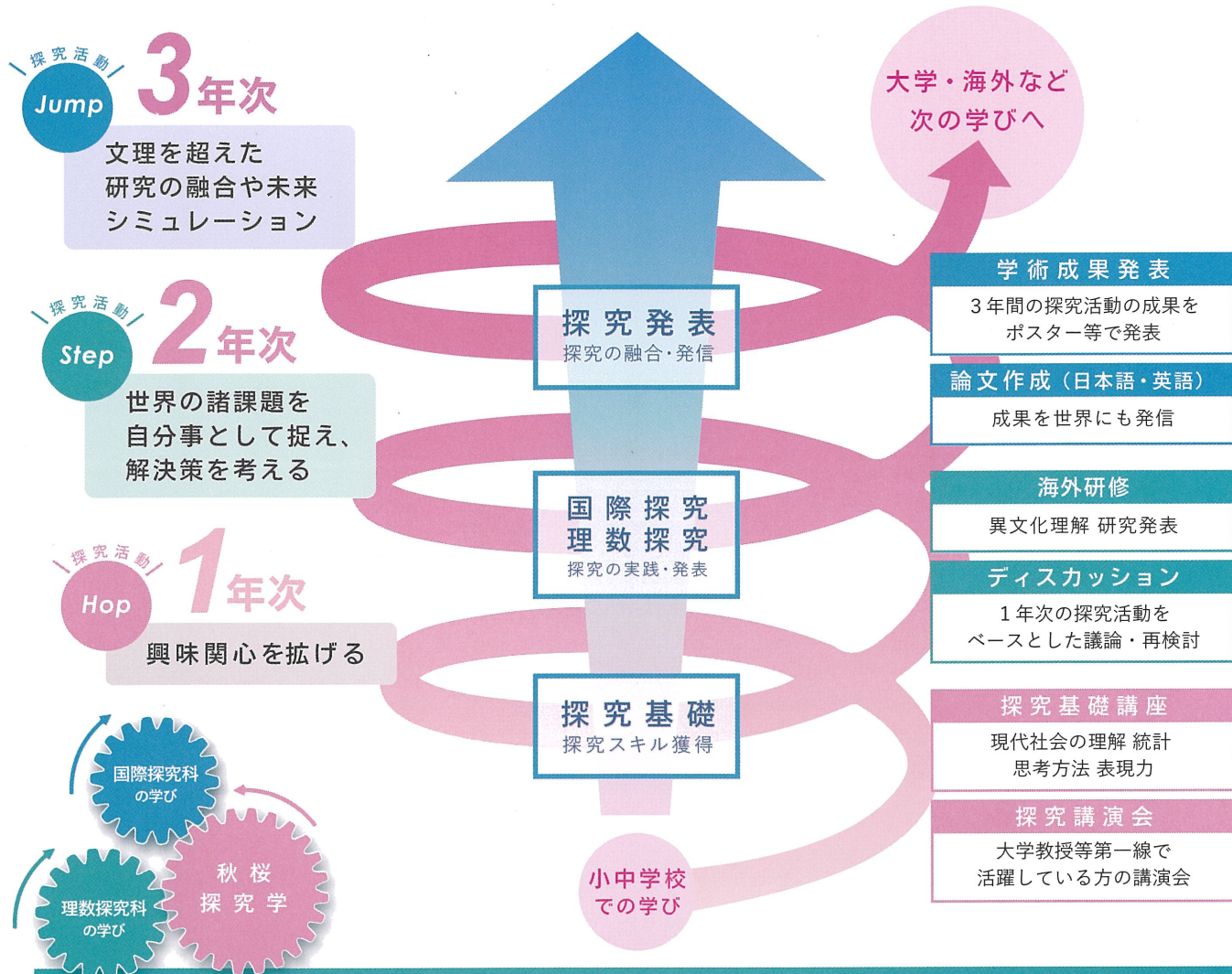


宮一の探究 —未来社会の創造へ—



各教科の深い学び 独自科目による専門的な学び + 探究プログラム 小すもすたんきゅうがく 「秋桜探究学」

宮一の象徴「秋桜」を冠した独自のプログラムです。（授業・課外活動）

育てたい
生徒像

- グローバルな視野で、論理的に考え、主体的に判断することができる生徒
- 英語活用能力を含め、高いコミュニケーション能力を発揮できる生徒
- 柔軟に思考し、新たな価値の創造を目指す生徒
- 対話的に課題解決に取り組む生徒

国際探究科

語学や人文・社会科学に重点をおいた学科。理数系の知識も活用し、国際社会で活躍するための力を伸ばします。

2, 3年次 国際探究科

- 国際関係科に準拠した学校設定科目、異文化理解など
- 国際探究（グループ研究）・探究発表（個人研究）
- 秋桜探究学

教育課程



理数探究科

自然科学に重点をおいた学科。語学力も育成し、研究内容を広く発信できる力を伸ばします。

2, 3年次 理数探究科

- 理数科の専門科目、充実した理科実験など
- 理数探究（グループ研究）
- 探究発表（個人研究）
- 秋桜探究学

自由に
選択できる!!!

2学科一括募集!!!

1年次（国際探究科・理数探究科 計80名）

- 特色ある行事（出前授業、施設見学など）
- 秋桜探究学（探究スキルの獲得）

※自己の特性を十分に検討した上で2年次以降の所属学科を決定

1年次は文理のバランス良いカリキュラム編成。文理両分野に欠かせない力の育成に重点をおきます。

国際探究科・理数探究科の学び

探究的な学び

新しい学習指導要領に基づく「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることによる「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、グループ学習などの協働学習、iPadを活用した資料やスライドの作成・発表などを積極的に取り入れた授業を行っています。これらの活動を通して、受験学力の養成を図る「学問探究」、自らの生き方・在り方を考える「進路探究」を行い、生徒の進路実現を目指します。



理数生物

1年次 2年次

国際探究科・理数探究科の両生徒が受講します。1年次では、地域フィールドワークを実施し、地域の自然や生態系を通して探究課題を探し、教科横断的な見方・考え方を養います。



English Academics I、II

2年次 3年次

海外の高校生とのオンライン交流や洋書を用いた授業、年度末に校内で行なわれるスピーチコンテストやディベートコンテストに向けた演習を行っており、高い英語活用能力を養成します。



探究基礎 1年次
国際探究・理数探究 2年次
探究発表 3年次

3年間の探究活動を通して、物事を多面的に捉え、グローバルな視野を持って探究する力を養成します。1年次は探究スキルの獲得、2年次は探究の実践・発表、3年次は探究の融合・発信を行います。

特色ある行事

大学や研究所などの外部の研究機関への訪問や、大学教員等による講演会などの行事を通して、興味・関心の幅を広げるとともに、高校卒業後の進路の早期明確化を図ります。また、現役の大学生や大学院生、留学生など、世界各国の同世代の学生たちとの交流を通して、自らの視野を広げ、グローバルに活躍する人材の育成へとつなげていきます。



English Seminar

1年次

4月の中旬2日間、午後の時間を利用してALTの先生の指示の下、近隣の大学への留学生を招いてサポートを受けながら、英語の活用能力・表現力を身に付けます。



スピーチコンテスト

1年次

英語による3分程度のスピーチを通して、自分の経験や考えを英語で伝える力などの表現力を養成します。全員が動画を提出し、代表に選ばれた生徒が国際探究科・理数探究科の生徒全体の前で発表します。



研究所・学術機関研修

1年次 2年次

最先端の研究を行っている大学の研究室や研究所、学術機関を訪問し、科学の成果に対する理解や科学に対する興味関心を高めます。



探究講演会

1年次 2年次

大学の先生や様々な分野で活躍されている社会人の方をお招きして、最新の研究やグローバル社会などについて講演していただきます。



探究発表会

1年次 2年次

年に2回、探究活動の発表会を行っています。発表を通して発信する力を養うとともに、探究活動の見直しを図り、次の探究に生かしていきます。



ディベートコンテスト

2年次

英語によるディベートを通して、客観的・批判的・多角的な視点に立ち、論理的に思考する力や情報を収集・整理し、発言に向けて自分たちの考えを文章化する力、筋道を立てて主張する力を養成します。



海外研修旅行

2年次

海外研修で英語力と多様な人とつながる力を高め、現地高校と交流、大学見学、企業人講話などを通して、世界的視野で深く考える力と国際協調性を養います。